

復刊

いざみ



所沢図書館だより
復刊4号(通巻82号)
題字 高橋 玄洋 氏

目次	
P.1	雑誌スポンサー制度
P.2-3	中村伸子氏講演会
P.4	図書館活用法 ～所沢分館視聴覚コーナー～
P.5	トベアの分館めぐり
P.6	新旧館長ごあいさつ

雑誌スポンサー制度が 始まりました！



雑誌スポンサー制度とは…

地元の企業・団体の皆さまに、図書館が所蔵する雑誌の購入代金を負担していただき、最新号のカバーにスポンサーの名称や企業のメッセージ等を表示するものです。



スポンサー雑誌イメージ

今年度は、「学校法人秋草学園」と「(株) J・COMさいたま所沢局」にご賛同いただき、NPO法人地域活性化プラザとの提携で実施となりました。

どんな効果が…

雑誌を閲覧される利用者の皆さまには、スポンサー企業や団体の様々な活動を身近に感じていただくことができます。

企業・団体の皆さまには、雑誌代金を負担していただくことで、地域・社会貢献になるとともに、情報発信の場として活用していただくことができます。

図書館は、図書等購入費の財源確保となり、その分、他の図書等の購入に役立てることができ、図書館資料の充実を図ることができます。

平成 25 年度 スポンサー雑誌

雑誌名	所蔵館
エルデコ	本館
暮らしの手帖	本館
毛糸だま	本館
装苑	本館
婦人画報	本館
モア	本館
Ray(レイ)	本館
スクリーン	所沢
シアターガイド	所沢

雑誌名	所蔵館
おかずのクッキング	所沢
Sports Graphic Number	所沢/狭山ヶ丘/新所沢
テニスマガジン	椿峰
NHKきょうの料理	椿峰/狭山ヶ丘
NHK趣味の園芸	椿峰/狭山ヶ丘
ROCKIN' ON JAPAN	狭山ヶ丘
3分クッキング	新所沢
ランナーズ	新所沢
うかたま	新所沢

スポンサー雑誌は、18タイトル22誌です。

所蔵館は、本館・所沢分館・椿峰分館・狭山ヶ丘分館・新所沢分館です。

子どもの読書活動推進事業 平成25年3月2日(土)

子どもイキイキ! 学校図書館

千葉県袖ヶ浦市学校図書館支援センタースタッフ



中村 伸子 氏

こんにちは、袖ヶ浦から来ました中村と申します。悪天候の中、こんなに多くの方にお集まりいただきとてもうれしく思います。

学校図書館に対する皆様の意識の高さと図書館の働きかけがあったのでしようか。

今日は、子どもが活き活きする学校図書館とはどんな所か、どうしたら作れるかを皆様とともに考えていきたいと思います。

私は平成7年から10年間、袖ヶ浦市の学校司書として市内の小・中学校図書館に勤務しました。平成17年より学校図書館支援センタースタッフとして総合教育センター内で学校図書館や司書教諭の支援を8年間してきました。合わせて18年間、袖ヶ浦市の読書教育に携わってきましたが、行政を中心に少しずつ前に進んできた様子もお伝えできればと思います。

学校図書館の役割とは

いつもなら学校図書館の役割からお話しますが、こちらの会場に貼られているパネルに答えが書かれていますね。所沢市の学校図書館の状況をまとめられたものというのですが、皆様の意識の高さがうかがえます。

学校図書館は、主体的で意欲的な学習態度、自ら学ぶ力、情報活用能力を育む学習・情報センター



としての役割と、読書を通じて豊かな感性、感情、思いやりの心を育む読書センターとしてのふたつの役割があります。

この両輪が大切ですが、私は、読書センターの基盤がしっかりしていないと学習情報センターの機能もうまくいかないと感じています。ただ、学習情報センターという意識が全国的に低いので力を込めて話しますが、やはり、学校図書館の土台は読書センターです。

そして、もう一つ隠れた役割があると思います。それは、憩いの場としての、心の拠り所としての図書館です。学校図書館は、友だちや先生とぶつかったとき、図書館で時間を過ごすことにより立ち直ることができます。子ども達だけではなく、先生も同じです。心が癒される場所、ホッとできる場所、それが学校図書館のいいところだと思います。

この三つの役割を整えることにより、活き活きした学校図書館ができるのではないのでしょうか。

ネットワークづくり

袖ヶ浦市の「子どもの読書活動推進計画」は、第二次を迎えました。市全体で子どもの読書教育が

考えられています。その一部を担当するのが学校図書館です。その実現のため、市では次の三つのネットワークづくりに力を入れてきました。

まず第一に人です。袖ヶ浦市では、平成7年から段階的に、読書指導員(所沢市の司書補助員)を全校配置(小・中合わせて13校、分校1校含む)しています。司書教諭も12学級以下でも全て発令しています。

読書指導員は非常勤勤務で週4日程度ですが、全校配置は千葉県内でも恵まれていると思います。

そして学校図書館支援センターに専任スタッフの私がいいます。このような体制で学校図書館活動を行っています。

二番目に、物です。平成9年から図書物流システムが稼働しました。図書資料を全市で相互貸借するシステムです。当初は、全校と市立図書館を回っていた配送車も、現在は、博物館や幼稚園へも行っていきます。

そして、学校図書館内の環境も整備されています。

児童用インターネット端末3台、コピー機、テレビデオ、FAX電

話、管理用パソコン1台が全校に配置されています。袖ヶ浦市は、平成3年から学校図書館の資料データが電算化されていましたが、平成10年に文部科学省の学校図書館情報化・活性化推進モデル地域事業を受け、コピー機などが整備されました。事業が終了して10年以上経ちますが、設備は維持されています。

インターネットも完備され、職員は自分のIDでアクセスして教材の貸出しなども簡単にできます。



三番目としては、**情報**です。人と物が動き情報として生かされています。学校図書館支援センターでは教諭からの図書館利用に関する

相談も受けています。「リーブル」という広報紙も発行し、授業実践を載せることで、学校図書館の活用を促しています。

袖ヶ浦市の読書教育の推移

この三つのネットワークを作る中で、袖ヶ浦市の読書に対する意識がどのように変わってきたかを見てみましょう。平成6年と19年に全校の教諭に行った学校図書館

実態アンケートがあります。その

中で、「学校図書館が読書活動の場

として活用されていますか」とい

う問いに、平成6年では、よく活

用されている、21%、まあまあ活

用されている、56%が、平成19年

では、よく活用されている、74%

、まあまあ活用されている、25%

と変化しました。「学習活動や授

業に活用されていますか」では、

平成6年では、よく活用されてい

る、12%、まあまあ活用されてい

る、57%。それが、平成19年では、

よく活用されている、63%、まあ

まあ活用されている、36%とな

りました。学校図書館に人を配置

し、設備を完備するなど内側から

努力するだけではだめで、教諭の

理解がなければ評価は高くなりま

識が変化してきたことが分かりま

す。平成22年の国民読書年に、袖

ヶ浦の読書教育を表すキャッチフ

レーズを全教諭から募集し、ポス

ターを作りました。「何読んでる？

読書の街の合言葉」、「読み調べ心

高まる袖ヶ浦」などの作品が集ま

りました。調べるとということが教

諭の間で意識されてきたというこ

とで大変うれしく思います。

具体的な学校図書館作り

読書センター充実の例として、

掲示や展示で魅力的な環境を作っ

ています。

また、中学校家庭科で、中学生

が幼稚園児を招き、大型絵本の読

み聞かせやペープサートなどを行

いました。学校図書館は、教育課

程の展開に寄与するという役目も

果たせるのです。

また、博物館と連携し、博物館

所蔵品から、「戦争」「江戸の旅」

などのキットを作り物流システム

で貸出ししています。実物に触れ

ることにより学びが深まります。

幼稚園支援として、蔵書のアド

バイスをしたり、保護者向けの絵

本講座を行ったりしています。

幼児から高校生まで、読書に親

しんでもらうため絵本のリストも

作成しました。

高校との連携では、高校生への

読み聞かせ講座を行い、高校生が

幼稚園児へ絵本などの読み聞かせ

を行っています。

読書教育は、過去から未来につ

ながっていくものです。わからな

いことは本を開いて調べる、この

習慣が子どもたちに生きる力を与

えます。子どもたちの未来のため

に本を手渡していきたいと思いま

す。ありがとうございました。

中村伸子先生ご著書

『学校図書館、まずはこれから』

全国学校図書館協議会

『調べるって楽しいな』 図書館流通センター

『新・学校図書館入門』 共著・草土文化社

『新・図書館ごよみ12カ月』

共著・全国学校図書館協議会

図書館活用法

↳ 所沢分館視聴覚コーナー

所沢分館には、全館で唯一の視聴覚コーナーがあります。正面玄関を入ると、すぐ右側のフロアにインターネットブース、持ち込みパソコン席、視聴覚資料の棚が並んでいます。

視聴覚資料は、音響資料であるCD、レコードと、映像資料であるDVD、ビデオ、レーザーディスクなどです。CD、DVD、ビデオについては、2点まで2週間の貸出もできます。予約をしていただければ、市内全館で受取ることができます。



視聴覚コーナーには、館内で視聴覚資料を鑑賞していただくために、映像ブース11席、オーディオブース8席が用意されています。映像ブースには、3〜4人で座ることができるグループ席があります。ご家族、ご友人と一緒に、鑑賞することができます。大変人気があり、休日には満席状態になります。

ご利用の申し込みは、図書利用券をご用意いただき、1階のカウンターにお申し出ください。

お出かけください！映画会

所沢分館では、所蔵している資料を使って、毎月定例のこども映画会、市民映画会を開催しています。上映予定については、「映画会のご案内」、「今月の図書館」などの配布物、図書館ホームページでご確認ください。

使ってみよう！インターネット

視聴覚資料の棚に隣接して、インターネット端末が8台あります。こちらも、図書利用券をご用意いただき、1階カウンターで申し込みを受け付けております。一回の利用は30分ですが、他の利用者の利用希望がない場合は、何回でも続けて利用することができます。端末では、朝日新聞、読売新聞のデータベース、国立国会図書館の歴史的音源の利用ができます。



*朝日・読売新聞のデータベースは、全館で、歴史的音源は、本館・所沢分館・新所沢分館でご利用いただけます。

高橋玄洋氏コーナー

視聴覚コーナーの一角に、60年代〜80年代にかけて、多くのテレビドラマの脚本を手掛けられた高橋玄洋氏の作品を集めたコーナーがあります。所沢ゆかりの作家ということもあり、所沢図書館ではこれまでに、何度も講演をしていただいております。コーナーには、ドラマの脚本、映像資料、寄贈図書などの貴重な資料を展示しています。貸出も行っておりますので、ぜひ、ご利用ください。

所沢分館にご来館の節には、視聴覚コーナーにお立ち寄りください。ご来館をお待ちしております。

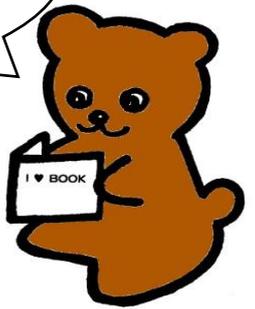


トベアの分館めぐり 第3回 柳瀬分館

柳瀬分館【基本情報】

〒359-0013 城 964-8
TEL04(2944)4023 FAX04(2945)7236
JR 武蔵野線「東所沢駅」より徒歩25分
ところバス東路線(柳瀬循環コース)
「柳瀬公民館」バス停車

ぼくは図書館のマスコット
「トベア」です。3回目は
柳瀬分館を紹介しま〜す！



ここが柳瀬まちづくりセンター入口です。
2階に柳瀬分館があります！

柳瀬分館の入口です。マスコットの
「かっぴー」がお出迎え！

トベアくん、ようこそ
柳瀬分館へ。これが柳
瀬分館のマスコット
「かっぴー」です。



小澤分館長さん、
こんにちは！



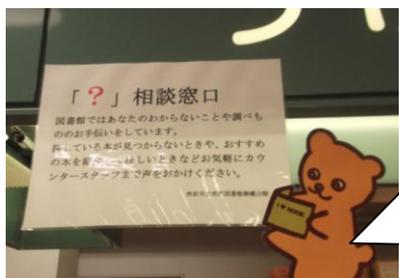
たくさん本が
並んでいるね。
読みたい本は
あるかな？



子どもたちが描いて
くれた「かっぴー」が
いっぱい！



本物の化石を展示してい
るよ。いん石を展示した
こともあったんだって。
色々な企画を工夫してい
るんだね。



「？」マークは
相談窓口。
分からないこ
とはなんでも
聞いてみよ
う！



いつも元気な柳瀬分館のスタッフです。
皆様のご来館をお待ちしておりま〜す！

前館長あいさつ



前館長
なかのひろあき
(現・介護保険課長)

春の風に急かされるように、慌ただしく、館を去ることになりました。

振り返れば、まだヨチヨチ歩きの小さなお客様から、人生の年輪を重ねたお客様まで本当にたくさんの方々にお越しいただきました。ただ感謝の一言です。一年間の短

き間の在館では、皆様の記憶にも残らなかったことでしょうか。しかし、(本庁から道ひとつ隔ただけではありませんが)航空公園の移ろう季節の中で過ぎた日々は、私にとって、忘れることのできない格別の思い出となりました。それでは皆様お元気で。そして、いつもころに図書館を。またどこかでお会いしましょう。

新館長あいさつ



新館長
きしむとけん
岸 企子

この4月の人事異動により、所沢図書館長に就任いたしました岸です。私の本にまつわる思い出は、子どもの頃は本好きではなかったため、夏休みの読書感想文の宿題に四苦八苦したことです。そんな私ですが、子育てが一段落した頃から本を読み始め、図書館は、

子どもの宿題の調べ学習ぐらいしか利用していなかったのもう少し早く図書館を利用していただくと後悔しています。先日、孫のために絵本を借りたところ、娘が「この絵本私も大好きだった。」と言うのを聞いて、よい本というのは、読み継がれていくんだなと改めて感じました。これからも皆様のお役に立つ、多くの人に愛される図書館を目指して、職員一同努力してまいりますので、よろしくお願いいたします。

図書等取次サービスのご案内

本やCDなどを指定のコンビニで24時間受け取ることができ、図書等取次サービスをご存知ですか？

予約をするとき、受取希望館をコンビニに指定し、受取希望ポイントで取次店を指定してください。取次店は、牛沼と松葉町が増え、市内のファミリーマート8店舗です。店舗については本館または各分館へお問い合わせください。

配送の用意ができましたら、お電話やメールなどでご連絡いたします。連絡後、7日以内に指定した取次店に図書利用券をお持ちになりお受け取りください。専用袋にてお渡しいたします。返却は、専用袋に入れて、取次店、または図書館(本・分館)へお持ちください。

編集後記

猛暑・台風には万全な備えを！(S)
受験生の母に夏休みは無い!!(I)
夏休みがあった頃に戻りたい(A)
夏に向け今年こそ痩せます!(T)
これからイベントでんこ盛り!!(M)

編集発行：所沢市立所沢図書館 〒359-0042 所沢市並木1-13

ホームページアドレス

パソコン <https://lib.city.tokorozawa.saitama.jp>

携帯電話 <https://lib.city.tokorozawa.saitama.jp/k>

電話 / FAX

電話 / FAX

本館 04-2995-6311 / 04-2992-1421
所沢分館 04-2923-1243 / 04-2928-8195
椿峰分館 04-2924-8041 / 04-2928-8148
狭山ヶ丘分館 04-2949-1193 / 04-2949-8577
松井小学校図書館 04-2992-2796 / 04-2992-2797

富岡分館 04-2943-3636 / 04-2943-6680
吾妻分館 04-2924-0249 / 04-2928-8250
柳瀬分館 04-2944-4023 / 04-2945-7236
新所沢分館 04-2929-1905 / 04-2929-1906